

時間割

※休憩時間は10分、昼休みは1時間(12:10~13:10)です。

【選択】 ⑱SDGsの視点から見る気候変動教育の教科への導入について〈板橋キャンパス〉

月日	時限	タイトル	概要	担当者	講座形式	認定方法	持ち物・連絡事項
8/20 (金)	1限	9:00~10:30	SDGsの視点からみる気候変動教育について	学習指導要領にも、SDGs、エネルギー・環境問題の重要性を認識して主体的に行動する実践的な態度や資質・能力の育成の必要性が明記されていることから、各教科及び総合的な学習・探求の時間にどのように取り入れるのか考える。	三神彩子	講義	筆記試験 【連絡事項】 事前に家庭内のエネルギーデータの読み取りなどの課題を出すので、それに取り組むこと
	2限	10:40~12:10	課題解決に向けた実践活動①【節電実験・エコクッキング】	地球環境問題が起きていることに気づき、暮らしとの関りや省エネ行動を行うことの必要性を理解することができる。もったいないエネルギーの使い方に気づき、持続可能な社会を目指してライフスタイルを工夫し省エネ行動に取り組む。体験学習を通して、省エネ行動の原理や仕組みを体験し、省エネ行動を実践するための知識と技能を習得する。	赤石記子	演習	筆記試験 【持ち物】 三角巾、エプロン、ハンドタオル、上履き(スリッパ可) 【連絡事項】 エコクッキング実習で、クロックムッシュ等(卵、乳製品、小麦使用)の試食があります。
	3限	13:10~14:40	課題解決に向けた実践活動②【節水実験・省エネ行動トランプ】	<ul style="list-style-type: none"> ・エコクッキング:クロックムッシュなどの調理を通して、省エネを体感する。 ・節水実験:上手な食器洗浄方法を体験し、水や湯、洗剤を上手に使う方法を体感する。 ・省エネ行動トランプ:生活と環境との関りから、家庭でできる省エネ行動を体感する。 			
	4限	14:50~16:20	実践活動の評価	家庭生活を大切にできる心情を育み、家族や地域の人々との関りを考え、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を継続して養うことを考える。	三神彩子	講義・演習	筆記試験 特になし

※認定方法は「筆記試験」「実技考査」「口頭試験」「その他(試験方法を明記)」のように履修認定は試験により行う。

※試験は本人確認ができる形態で行う。

*** 講習内容が変更になる場合もあります。ご了承ください。**